



知らなきゃ損するカーコーティングの話

① 美しすぎて…逆に汚れやキズが目立つから



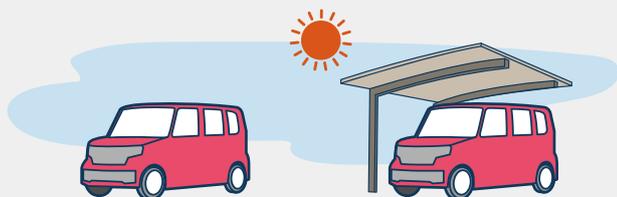
美しすぎて、逆に目立つ…



コーティングが必要

近年の自動車塗装はカラーバリエーションも増大し、艶やかでとても美しく進化しています！
しかし、皮肉なことに、**美しいからこそ、逆に小さな小キズや汚れが目立ってしまいます。**

② 日本の走行・保管環境は汚れやすいから



1年中

24時間

365日



煙
スモッグ

雨
酸性雨

春
黄砂・花粉

夏
海・潮風

夏
紫外線

車
排気ガス



ダメージが起きやすい！



それが日本の走行・保管環境！

クルマは屋外で使用するものです。
屋根付きのガレージで保管しない限り、日々、**過酷な環境**に晒されています。黄砂、花粉、紫外線、酸性雨、排気ガスなどの**様々なダメージ**を受けてしまいます。

③ キレイな車だと事故に遭いにくいから



キレイなモノは大切に扱う



キレイ維持で安全運転の意識がアップ



突発的な修理費用のリスクを減らせる

昔から「**キレイなクルマは事故に遭いにくい**」と言われていました。
「キレイなものは大切に扱う」という心理によって、**運転が丁寧になる**のかもしれませんが、
カーコーティングを施工し、洗車習慣を身につければ、**キレイの維持と安全運転の意識**を高めることができます。

④ 愛車売却時の査定額が上がるかも？



キレイ維持で査定時に高評価！



賢い買い方＝手放す時のことも考える

キレイなクルマは、**売却時の査定**において、「大切に扱われているクルマ」と評価・判断される傾向があります。よって、査定額に**上乗せポイント**がつく可能性が高まります。賢くクルマを買うということは、**「いつかは手放す時のことも考える」**ということですね。



カーコーティングの基礎知識

コーティングの役割とは？



コーティング=バリア



ツルツル・スベスベ



撥水



汚れが落ちやすい



洗車が楽チン

カーコーティングは様々な汚れや刺激から
クルマの塗装を守るバリア(犠牲膜)です。
バリア表面は、**スベスベ感と水弾き**が向上するので、
付着した汚れも取れやすくなる効果があります。
面倒な洗車やお手入れもとっても**楽ちん・スピーディ**になります。

身近な“バリア”の例



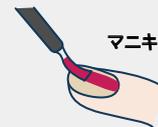
日焼け止め



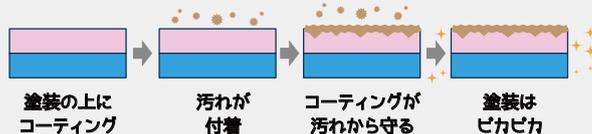
スマホの保護フィルム



革靴の防水剤



マニキュア



身近なバリアといえば……お肌を紫外線から守る**日焼け止め**や、
スマホの画面を傷や汚れから守る**保護シート**などがあります。
汚れや浅い傷が付着したとしても、
ダメージを受けるのはバリアであるコーティング。
だから、クルマのボディはいつもキレイを保つことができます。

コーティング3つの魅力！

① 美肌



スベスベしているので、当然、輝きもアップ！
汚れもツルリと受け流し、**汚れの固着を防ぎます。**

② 水弾き



水弾きにも理由があります。それは、塗装しているとはいえ、
クルマのボディは鉄でできているので、
水を弾かせるほうがサビにくくなるからです。

③ 楽チン



汚れにくい

洗しやすい

「汚れにくい」ということは、「洗しやすい」ということ。
洗車にかかる**手間と時間を軽減**できるのも、
カーコーティングの大きな魅力です。

バリアを長持ちさせる秘訣

① 日頃のケア



定期的な洗車が、最大の長持ちの秘訣。
季節の変わり目やドライブに出かける時などに
洗車してあげましょう。

② シミ対策



放置しない

洗車で取れないシミは、
メンテナンスキットを使って処理しましょう。
特に雨シミは放置すると、
頑固にこびりついてしまいます。

③ 困った時は



艶や水弾きが弱くなった。
メンテナンスしても取れないシミができた・・・
などのお困りごとがあったら、
早めに、**施工したお店に相談**してくださいね。